

参考資料

参考1	高速自動車国道について	
	(1) 高速自動車国道の現状	… 1
	(2) 高速自動車国道の整備について	… 2
参考2	「経済危機対策」(抄)	… 3
参考3	債務返済見通しの概略試算について	… 4
参考4	対象区間(案)の現状等	
	(1) 新たに整備計画を策定する対象区間(案)の現状等	… 5
	(2) 4車線化を行う対象区間(案)の現状等	… 6
参考5	抜本的見直し区間の現況	
	(1) 「抜本的見直し区間」について(第2回国幹会議資料(抜粋))	… 7
	(2) 北海道縦貫自動車道(士別～名寄)	… 8
	(3) 北海道横断自動車道(足寄～北見)	… 9
	(4) 新名神高速道路(大津～城陽、八幡～高槻)	… 10
参考6	高規格幹線道路の点検結果	… 11
参考7	高規格幹線道路等の事業実施に向けた手続きの見直し	
	(1) 高規格幹線道路等の事業実施に向けた手続きの 見直しのイメージ	… 15
	(2) 道路分科会(H21.3.9)の議を経て新規事業化された計画	… 16
参考8	首都圏の3環状道路の整備状況	… 17
参考9	国土開発幹線自動車道計画図	… 18

高速自動車国道について

(1) 高速自動車国道の現状

現在、整備計画が策定された区間9,342kmのうち、7,641kmを供用しており、これは全体計画の66%に相当する。

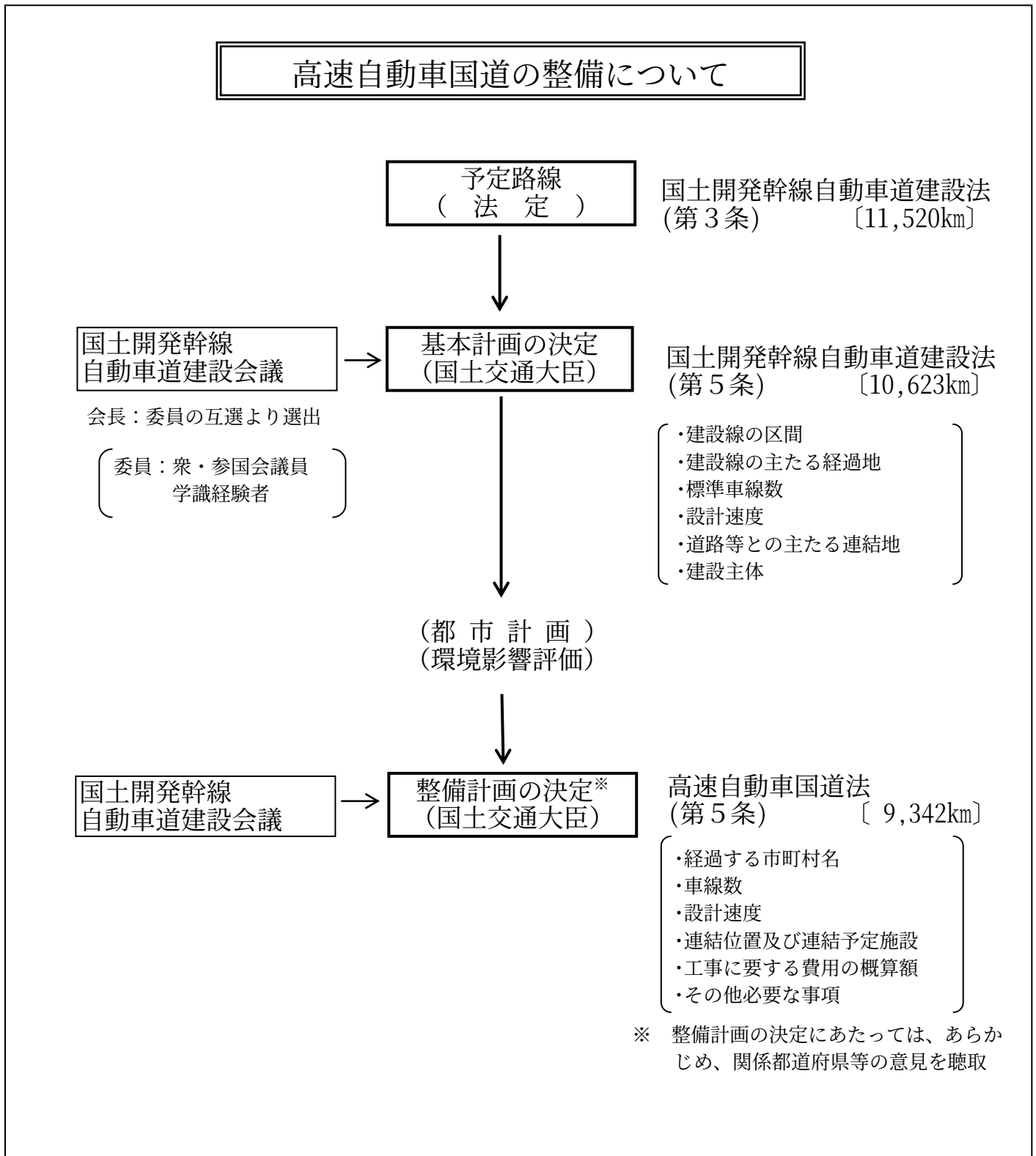
計画策定状況 (平成21年4月1日現在)

予定路線延長 (a)	11,520km (100%)
基本計画策定延長 (b)	10,623km (92%)
整備計画策定延長 (c)	9,342km (81%)
供用延長 (d)	7,641km (66%)

予定路線区間延長 (a)－(b)	897km
基本計画区間延長 (b)－(c)	1,281km
事業中延長 (c)－(d)	1,701km ^注

（注 うち会社整備区間 915km
 うち国整備区間 786km ）

(2) 高速自動車国道の整備について



「経済危機対策」(平成21年4月10日) (抄)

「経済危機対策」に関する政府・与党会議、経済対策閣僚会議合同会議決定

II 成長戦略

3. 底力発揮・21世紀型インフラ整備

(3) 地域連携と競争力強化の基盤整備

○「国土ミッシングリンク」の結合(三大都市圏環状道路整備、主要都市間の規格の高い道路等)

・三大都市圏環状道路、主要都市間の規格の高い道路、拠点間・地域都市間のアクセス改善となる道路、スマートインターチェンジの整備等

・国幹会議の議を経て外環等を整備計画に位置づけ

III「安心と活力」の実現－政策総動員

2. 安全・安心確保等

(3) 防災・安全対策

○交通の安全確保対策

・国幹会議の議を経て高速道路の安全対策(暫定二車線区間のうち、交通量が多く、渋滞・事故多発区間を四車線化等)

3. 地方公共団体への配慮

◇本対策における公共事業等の追加に伴う地方負担の軽減を図り、地方公共団体が国の施策と歩調を合わせ、地域における公共投資を円滑に実施することができるよう、補正予算債による対応に加え、各地方公共団体の負担額 等に応じて配分する「地域活性化・公共投資臨時交付金(仮称)」を交付する。

債務返済見通しの概略試算について

高速道路の債務返済について、以下の前提条件で試算を行った結果、償還満了は民営化後44年9ヶ月。

<債務返済見通しの概略試算にあたっての前提条件>

1. 機構

① 平成19年決算に基づく、平成20年4月1日現在の高速道路（全国路線網）の債務残高は約26.6兆円（有利子債務約24.7兆円、出資金2.0兆円）。 ※四捨五入の関係で端数が合わない。

② 将来の調達コストは現在の調達金利の推移を考慮し、以下のとおり想定（会社も同率）。

（H20～22まで：1.70%、H23：1.95%、H24：2.5%、H25：3.0%、
H26：3.5%、H27以降：4.0%（現行の将来調達金利と同一））

2. 会社

① H17センサスに基づき国土交通省が算出した新たな交通需要（平成20年11月公表）、現行の料金体系・料金水準・割引制度をもとに既存の時間帯割引の実績を考慮して基準年次の料金収入を算出した。中間年次の交通量は、現況交通動向や新規供用による延長の伸び等を考慮して概略的に補間。

② 建設費、修繕費及び計画管理費は、近年のコスト削減実績を踏まえつつ、平均約3%のコスト削減を前提に試算。

③ 機構への貸付料については、上記前提に基づく想定値を計上。

3. 機構及び会社

利便増進事業については、収支中立であることから、本試算には利便増進事業は反映していない。

対象区間 (案) の現状等

(1) 新たに整備計画を策定する対象区間 (案) の現状等

参考4 (1)

	渋滞・環境	交通安全	地域間交流・観光	医療	物流	防災
東京外かく 環状道路 (関越～東名)	・東京23区の渋滞損失時間は全国の1/3を占める ・東京23区の交通のうち、16%は東京に用のない交通 ・整備により、関越道～東名高速間の所要時間は、約60分→約12分に大幅短縮 ・環状全通により、二酸化炭素排出量が約30万t/年削減(沿線7区市(約200km2)の1.5倍の植林に相当)	・東京都の生活道路における死傷事故率は、全国ワースト2位 ・環状8号線に並行する生活道路では、交通事故発生率が都内平均の5倍以上		・東京都の救急車出動回数は全国で最も多く1,900件/日 ・救急搬送にかかる時間は平均43分と全国ワースト1位	・都心部での配送時に約4割の事業者が荷物遅延の経験、約9割の事業者が外環を希望(東京・埼玉・神奈川のトラック事業者へのアンケート結果)	・首都圏直下地震等の大規模地震など災害発生時の避難や救助、その後の復旧活動に、安定した交通確保が可能
東関東自動車道 水戸線 (潮来～鉾田)		・並行する国道51号に、通過交通や大型車交通が集中(大型車混入率約26%)	・重要港湾群(鹿島港、茨城港)並びに国際拠点である成田国際空港、茨城空港へのアクセス強化	・潮来市～水戸医療センターの所要時間が63分→50分に短縮	・鹿島港への3時間到達圏域面積が1.5倍に拡大	・想定される東京湾北部地震により、常磐道が被災し通行不能となった場合、代替ルートとして機能
名古屋環状2号線 (名古屋西～飛島)	・名古屋高速による環状内の混雑時通過時間が約50分→約25分に半減 ・並行する国道302号の最大渋滞長1,250m ・環状全通により、二酸化炭素排出量が約45万t/年削減(名古屋市の1.3倍の植林に相当)	・愛知県の交通事故死者数は4年連続全国ワースト1位 ・名古屋市内の幹線道路における死傷事故率は全国平均の約2倍			・名古屋2環が直結する名古屋港は、「スーパー中枢港湾」に指定され、総取扱貨物量及び外国貿易額は全国1位	・濃尾平野は、我が国最大のゼロメートル地帯であり、浸水発生時においても緊急輸送道路として活用可能
日本海沿岸東北 自動車道 (酒田みなと～遊佐)		・並行する国道7号の死亡事故率は、全国平均の3.8倍	・秋田間～酒田市間の所要時間:約120分→約70分に大幅短縮、酒田市～新潟市間の所要時間:約300分→約110分に大幅短縮(※残る未開通区間全てが整備された場合と現況の比較)	・三次医療施設の60分カバー圏人口が約152万人→約156万人に増加 ・遊佐町から日本海総合病院への搬送が、約32分→19分に短縮	・重要港湾である酒田港の1時間到達圏域が1,760km2→2,710km2に、1.5倍に拡大	・並行する国道7号県境部の線形不良箇所における通行止めにより、広域迂回が発生(距離100km、2時間の増)

(2) 4車線化を行う対象区間(案)の現状等

	渋滞・定時性		交通安全			その他
	渋滞回数 (回)	通行止め 時間 (時間)	死傷事故率 (件/ 億台キロ)	死亡事故 件数 (件)	負傷事故 件数 (件)	
関越道上越線 (信濃町～上越JCT)	57	9	7.2	14	86	冬季の降雪による登坂 不能車両による通行止 め 等
東関東道館山線 (木更津南JCT～ 富津竹岡)	109	166	7.8	1	8	第三次救急医療施設 (君津中央病院) への アクセス向上 等
東海北陸道 (白鳥～飛騨清見)	21	100	4.3	4	31	行楽シーズンの渋滞 緩和による観光支援 等
近畿道紀勢線 (御坊～南紀田辺)	57	141	6.0	3	27	東南海・南海地震による 津波発生時の代替ルー ト機能強化 等
四国横断道 (鳴門～高松市境)	35	63	4.3	10	64	本四経由等の高速バス 交通の円滑化による地 域間交流支援 等
九州横断道 長崎大分線 (長崎～長崎多良 見)	7	-	5.0	0	7	拠点間(長崎空港～ 長崎駅)のアクセス強化 等

※渋滞回数は、H17～H19の3年分の会社データより集計

※通行止め時間は、工事または事故のためによる完全通行止め時間であり、H19の会社データより集計

※死傷事故率、死亡事故率は、H17～H19の会社データより集計

※死亡事故件数、負傷事故件数は、暫定2車線として供用以降の会社データより集計

抜本的見直し区間の現況

(1) 「抜本的見直し区間」について

第 2 回国幹会議資料 (抜粋)

4. 報告事項

(1) 「抜本的見直し区間」について〔参考－ 5 参照〕

平成 1 5 年 1 2 月 2 2 日政府与党申し合わせにおいて、「近年の経済社会状況や交通量実績等を反映し、厳しく将来交通量を精査するとともに、費用対便益に加え、採算性やその他外部効果を含めた厳格な評価の結果を踏まえ、整備のあり方を抜本的に見直す。」とされた 5 区間 1 4 3 k m の「抜本的見直し区間」については、次のとおり取り扱うこととする。なお、「3. 審議事項」については、この取り扱いを前提としている。

1) 新直轄区間 (3 区間 1 0 8 k m)

北海道縦貫自動車道	しべつ 土別市	なよろ 名寄市	2 4 k m
北海道横断自動車道	あしよろ 足寄町	きたみ 北見市	7 9 k m
中国横断自動車道	よなご 米子市	よなご 米子市	5 k m

- ① 構造・規格の見直し等により、概ね 2 割程度コストを削減し
(約 3 5 0 億円減)、整備計画における概算事業費を変更する。
(コスト削減前 約 1, 8 4 0 億円→コスト削減後 約 1, 4 9 0 億円)
- ② 当面、並行する一般道路が道路構造等から隘路となっている区間など、緊急に整備すべき次の 2 区間について着工し、その他の区間は、当面着工しない (当面の事業費は、コスト削減前事業費と比べ概ね 7 割削減 (約 1, 2 4 0 億円減))。
 - ・北海道縦貫道 しべつ 土別市南 みなみまち 町 しべつ 東 たよろちょう 多寄町 (1 2 k m)
〔土別市街地の迂回〕
 - ・北海道横断道 りくべつちやうしょうとしべつ 陸別町小利別 きたみ 北見市 (2 8 k m)
〔道路構造上の隘路の迂回〕

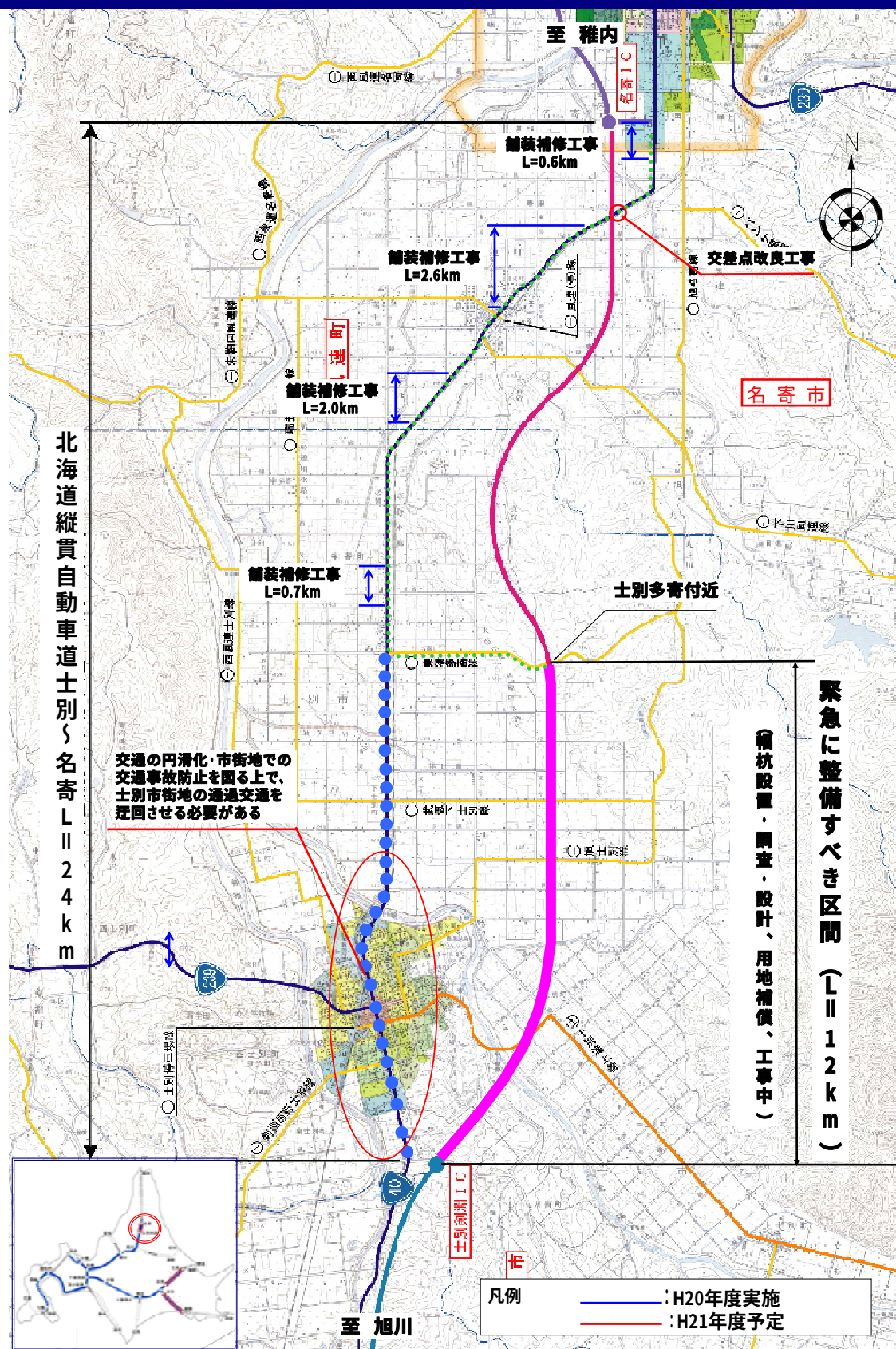
2) 第二名神 (2 区間 3 5 k m)

近畿自動車道	おおつ 大津市	じやうよう 城陽市	2 5 k m
近畿自動車道	やわた 八幡市	たかつき 高槻市	1 0 k m

- ① 構造・規格の見直し等により、3 5 % を超えるコストを削減し
(約 3, 8 0 0 億円減)、整備計画における概算事業費を変更する。
(コスト削減前 約 1 0, 6 0 0 億円→コスト削減後 約 6, 8 0 0 億円)
- ② 主要な周辺ネットワークの供用後における交通状況等を見て、改めて事業の着工について判断することとし、それまでは着工しない。
- ③ ①及び②を前提として、会社が整備する区間とする。

これらの区間の扱いについては、次回以降の国幹会議に報告する。

(2) 北海道縦貫自動車道(士別～名寄)



(3) 北海道横断自動車道 (足寄～北見)

現道を利用するのに比べて
大幅な走行時間短縮(約23分)、
走行距離短縮(13km)が図れる。
曲線半径150m以下の平面線形、
5%以上の縦断勾配など、
道路構造上の隘路が現道に存在。

北海道横断自動車道 足寄北見間

L=79km

交差点改良
(H20～21)

足寄道路
(～H22)

足寄IC

足寄町

陸別町

陸別IC

陸別町

(仮)陸別IC

(仮)陸別IC

陸別町

陸別町

陸別IC

陸別町

(仮)陸別IC

(仮)陸別IC

陸別町

陸別町

陸別IC

陸別町

(仮)陸別IC

(仮)陸別IC

陸別町

陸別町

陸別IC

陸別町

(仮)陸別IC

(仮)陸別IC

陸別町

陸別町

陸別IC

陸別町

(仮)陸別IC

(仮)陸別IC

陸別町

陸別町

陸別IC

陸別町

(仮)陸別IC

(仮)陸別IC

陸別町

陸別町

陸別IC

陸別町

(仮)陸別IC

(仮)陸別IC

陸別町

陸別町

陸別IC

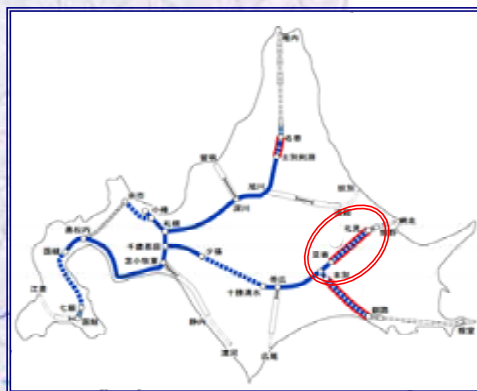
陸別町

(仮)陸別IC

(仮)陸別IC

陸別町

凡例
— : H20年度実施
— : H21年度予定



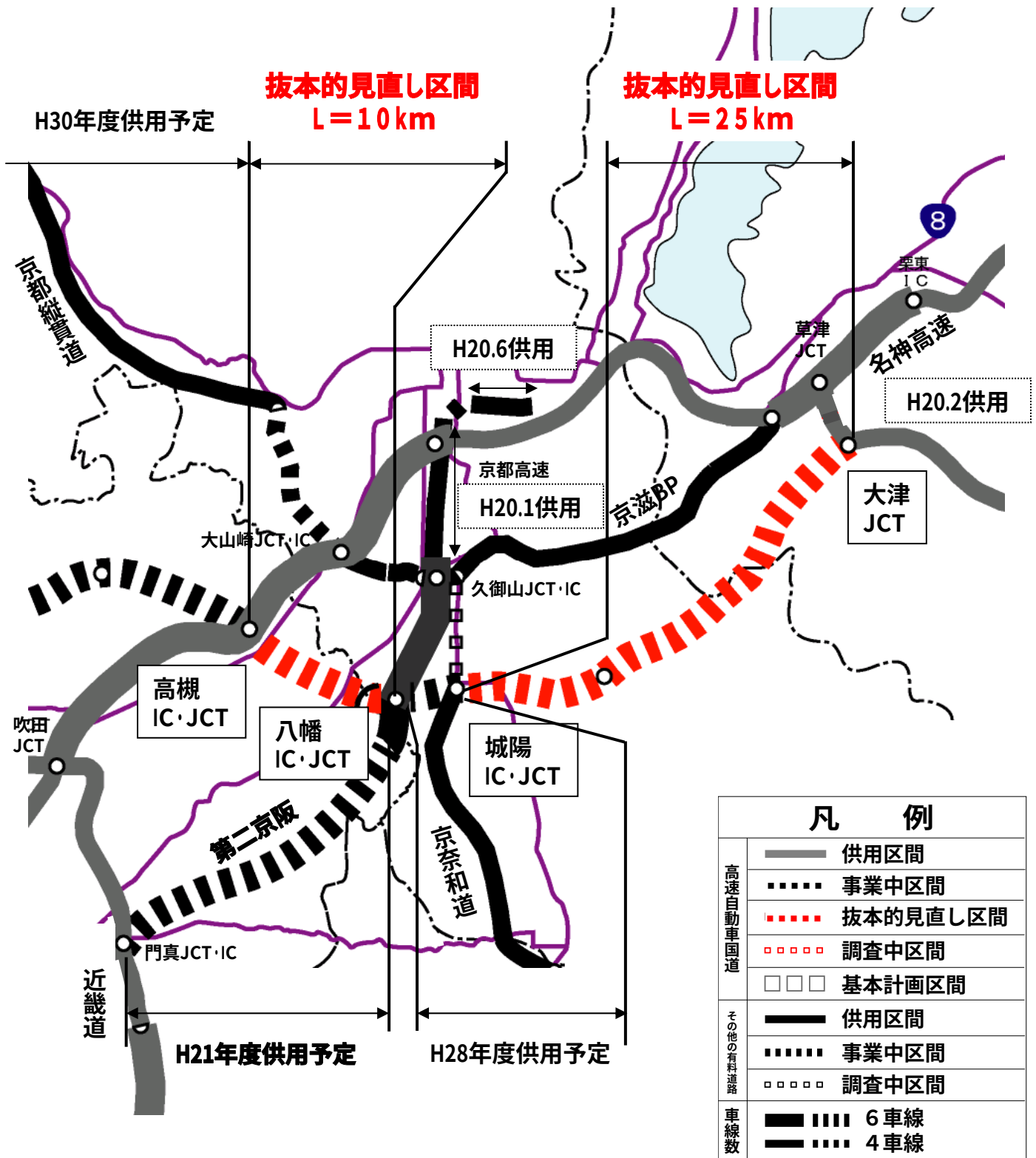
緊急に整備すべき区間
調査・設計・用地補償・工事中
L=12km
L=16km

陸別町小利別付近

耐震補強(依田橋)
耐震補強(川上橋)

視距改良
(H20～21)
歩道拡幅工事
L=0.6km

(4) 新名神高速道路 (大津～城陽、八幡～高槻)



高規格幹線道路の点検結果

参考 6

費用便益比 (B/C) の点検結果 (平成21年3月31日公表資料 抜粋)

事業主体	事業名	実施箇所	延長 (km)	点検結果			備考
				全体事業費 (億円)	計画交通量 (台/日)	B/C	
北海道開発局	北海道縦貫自動車道 (七飯～大沼)	北海道	10.0	914	11,600	1.2	
北海道開発局	北海道縦貫自動車道 (士別剣淵～名寄)	北海道	24.0	295	4,900	1.6	
北海道開発局	北海道横断自動車道根室線 (本別～釧路)	北海道	65.0	1,770	6,100	1.2	
北海道開発局	北海道横断自動車道網走線 (足寄～北見)	北海道	79.0	1,072	3,300	1.1	
北海道開発局	一般国道228号 函館江差自動車道 函館茂辺地道路	北海道	18.0	698	11,400	1.1	
北海道開発局	一般国道228号 函館江差自動車道 茂辺地木古内道路	北海道	16.0	849	13,200	1.1	
北海道開発局	一般国道233号 深川留萌自動車道 幌糠留萌道路	北海道	13.0	285	7,200	1.1	
北海道開発局	一般国道235号 日高自動車道 門別厚賀道路	北海道	20.0	950	12,000	1.4	
北海道開発局	一般国道235号 日高自動車道 厚賀静内道路	北海道	15.0	482	11,300	2.6	
北海道開発局	一般国道236号 帯広広尾自動車道 中札内大樹道路	北海道	22.0	276	5,500	1.2	
北海道開発局	一般国道450号 旭川紋別自動車道 上川上越道路	北海道	18.0	911	11,100	1.6	
北海道開発局	一般国道450号 旭川紋別自動車道 白滝丸瀬布道路	北海道	16.0	616	12,400	1.9	
北海道開発局	一般国道450号 旭川紋別自動車道 丸瀬布遠軽道路	北海道	18.0	332	12,000	2.9	
東北地方整備局	東北横断自動車道 釜石秋田線 (遠野～宮守)	岩手県	9.0	237	11,600	1.5	
東北地方整備局	東北横断自動車道 釜石秋田線 (宮守～東和)	岩手県	24.0	772	9,200	1.3	
東北地方整備局	日本海沿岸東北自動車道 (大館北～小坂JCT)	秋田県	14.0	705	5,200	1.2	
東北地方整備局	東北中央自動車道 (福島JCT～米沢)	山形県 福島県	28.0	1,549	14,400	1.3	
東北地方整備局	日本海沿岸東北自動車道 (温海～鶴岡JCT)	山形県	26.0	1,117	13,800	2.3	
東北地方整備局	東北中央自動車道 (米沢～米沢北)	山形県	9.0	334	11,700	1.2	
東北地方整備局	東北中央自動車道 (東根～尾花沢)	山形県	23.0	745	22,500	1.7	
関東地方整備局 東日本高速道路(株)	一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道 (川島～五霞)	茨城県 埼玉県	32.3	4,862	34,000～41,900	1.7	
関東地方整備局 東日本高速道路(株)	一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道 (五霞～つくば)	茨城県	39.6	2,634	26,000～34,900	1.3	
関東地方整備局 東日本高速道路(株)	一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道 (つくば～大栄)	茨城県 千葉県	40.0	2,841	20,200～36,900	1.3	
関東地方整備局	一般国道298号 東京外郭環状道路 (千葉県区間)	千葉県	12.1	5,635	34,000～45,100	1.4	
関東地方整備局	一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道 (大栄～横芝)	千葉県	18.5	1,040	16,600～20,900	1.2	
関東地方整備局 東日本高速道路(株)	一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道 (東金茂原道路)	千葉県	21.6	1,168	21,200～22,200	1.7	

事業主体	事業名	実施箇所	延長 (km)	点検結果			備考
				全体事業費 (億円)	計画交通量 (台／日)	B／C	
関東地方整備局 東日本高速道路(株)	一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道 (茂原～木更津)	千葉県	28.5	2,115	16,700～24,900	1.3	
関東地方整備局 中日本高速道路(株)	一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道 (愛川～八王子)	東京都 神奈川県	16.9	4,076	39,400～40,900	2.1	
関東地方整備局 中日本高速道路(株)	一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道 (茅ヶ崎～海老名)	神奈川県	7.9	2,030	26,400～38,400	1.3	
関東地方整備局 中日本高速道路(株)	一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道 (海老名～厚木)	神奈川県	10.1	2,209	29,000～41,100	1.8	
関東地方整備局	一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道 (横浜湘南道路)	神奈川県	7.5	2,140	39,000	1.7	
関東地方整備局 東日本高速道路(株)	一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道 (金沢～戸塚)	神奈川県	8.9	4,300	44,200～50,300	1.7	
北陸地方整備局	日本海沿岸東北自動車道 (荒川～朝日)	新潟県	20.4	753	16,000	1.9	
関東地方整備局	中部横断自動車道 (富沢～六郷)	山梨県	28.3	2,004	13,500～17,400	1.2	
関東地方整備局	中部横断自動車道 (佐久～佐久南)	長野県	7.8	412	4,600～15,900	1.8	
関東地方整備局	中部横断自動車道 (佐久南～八千穂)	長野県	14.6	513	12,300～13,200	2.4	
中部地方整備局	一般国道474号 三遠南信自動車道 青崩峠道路	長野県 静岡県	13.1	930	4,100	1.1	
中部地方整備局	一般国道474号 三遠南信自動車道 飯橋道路	長野県	22.1	1,354	16,300	1.8	
中部地方整備局	一般国道158号 中部縦貫自動車道 高山清見道路	岐阜県	24.7	2,203	14,500	1.3	
中部地方整備局 中日本高速道路(株)	一般国道475号 東海環状自動車道 (土岐～関)	岐阜県	39.0	4,000	26,000	1.3	
中部地方整備局	一般国道475号 東海環状自動車道 (関～養老)	岐阜県	44.2	5,100	25,100	1.3	
中部地方整備局	一般国道475号 東海環状自動車道 (養老～北勢)	岐阜県 三重県	18.0	1,500	14,600	1.4	
中部地方整備局	一般国道1号 伊豆縦貫自動車道 東駿河湾環状道路	静岡県	15.0	2,200	39,600	1.9	
中部地方整備局	一般国道414号 伊豆縦貫自動車道 河津下田道路(Ⅰ期)	静岡県	6.0	260	10,500	1.9	
中部地方整備局	一般国道414号 伊豆縦貫自動車道 天城北道路	静岡県	6.7	570	20,300	1.9	
中部地方整備局	一般国道474号 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路	静岡県 愛知県	27.9	1,400	10,200	1.2	
中部地方整備局 中日本高速道路(株)	一般国道475号 東海環状自動車道 (豊田～瀬戸)	愛知県	26.0	2,700	26,200	1.5	
中部地方整備局	近畿自動車道紀勢線 (尾鷲北～紀伊長島)	三重県	21.2	951	8,100～8,900	1.3	
中部地方整備局	一般国道475号 東海環状自動車道 (北勢～四日市)	三重県	14.4	1,300	19,400	1.2	
中国地方整備局 近畿地方整備局	中国横断自動車道 姫路鳥取線 (佐用～西粟倉)	兵庫県 岡山県	19.0	613	11,500～14,200	2.0	
近畿地方整備局	近畿自動車道 紀勢線 (田辺～すさみ)	和歌山県	38.0	1,968	10,600	1.3	
中国地方整備局	中国横断自動車道 姫路鳥取線 (智頭～鳥取)	鳥取県	24.0	952	19,100～23,500	1.9	
中国地方整備局	中国横断自動車道 尾道松江線 (三次～三刀屋木次)	島根県 広島県	61.0	1,577	7,000～10,400	1.1	
中国地方整備局	中国横断自動車道 尾道松江線 (尾道～三次)	広島県	50.0	1,381	5,200～13,600	1.2	
四国地方整備局	四国横断自動車道 阿南四万十線 (阿南～徳島東)	徳島県	17.7	1,404	19,000	1.2	

事業主体	事業名	実施箇所	延長 (km)	点検結果			備考
				全体事業費 (億円)	計画交通量 (台／日)	B／C	
四国地方整備局	四国横断自動車道 愛南大洲線 (宇和島北～西予宇和)	愛媛県	16.3	644	9,000	1.2	
四国地方整備局	今治小松自動車道 一般国道196号 今治道路	愛媛県	10.3	670	8,600	1.1	
四国地方整備局	四国横断自動車道 阿南四万十線 (須崎新莊～窪川)	高知県	21.8	945	10,300	1.3	
四国地方整備局	高知東部自動車道 一般国道55号 南国安芸道路	高知県	12.5	410	14,900	2.4	
四国地方整備局	高知東部自動車道 一般国道55号 高知南国道路	高知県	15.0	1,300	17,600	0.9	※
九州地方整備局 福岡県道路公社	一般国道497号 西九州自動車道 今宿道路	福岡県	23.3	3,038	18,700～29,200	3.6	
九州地方整備局	一般国道497号 西九州自動車道 唐津道路	福岡県 佐賀県	10.4	740	27,400～28,900	1.2	
九州地方整備局	一般国道497号 西九州自動車道 唐津伊万里道路	佐賀県	18.1	878	21,500～24,700	1.4	
九州地方整備局	一般国道497号 西九州自動車道 伊万里道路	佐賀県	6.6	249	20,000～22,000	2.0	
九州地方整備局	一般国道497号 西九州自動車道 伊万里松浦道路	佐賀県 長崎県	17.2	677	8,800～13,500	1.1	
九州地方整備局	一般国道497号 西九州自動車道 佐々佐世保道路	長崎県	9.0	541	25,300～32,800	1.9	
九州地方整備局 西日本高速道路(株)	一般国道497号 西九州自動車道 佐世保道路	長崎県	8.3	1,629	16,800～23,000	1.6	
九州地方整備局	九州横断自動車道 延岡線 (嘉島JCT～矢部)	熊本県	23.0	623	4,300～13,800	1.5	
九州地方整備局	一般国道3号 南九州西回り自動車道 日奈久芦北道路	熊本県	16.8	1,190	27,600～29,600	1.5	
九州地方整備局	一般国道3号 南九州西回り自動車道 芦北出水道路	熊本県 鹿児島県	29.6	1,429	21,900～23,400	2.0	
九州地方整備局	東九州自動車道 (佐伯～蒲江)	大分県	20.4	763	7,900	1.2	
九州地方整備局	東九州自動車道 (蒲江～北川)	大分県 宮崎県	26.2	938	4,700～9,600	1.0	
九州地方整備局	東九州自動車道 (清武JCT～北郷)	宮崎県	19.0	736	17,800	1.5	
九州地方整備局	東九州自動車道 (北郷～日南)	宮崎県	9.0	200	16,800	1.8	
九州地方整備局	東九州自動車道 (志布志～末吉財部)	鹿児島県	48.0	1,379	8,000～18,300	1.4	
九州地方整備局	一般国道3号 南九州西回り自動車道 出水阿久根道路	鹿児島県	14.9	555	22,400～27,800	1.8	
九州地方整備局	一般国道3号 南九州西回り自動車道 川内隈之城道路	鹿児島県	10.2	334	18,500～22,600	3.1	
東日本高速道路(株)	北海道縦貫自動車道 (大沼 ～ 国縫)	北海道	67.2	1,362	4,300～6,400	1.9	
東日本高速道路(株)	北海道横断自動車道 根室線(余市 ～ 小樽JCT)	北海道	23.4	1,062	9,000～9,900	1.8	
東日本高速道路(株)	北海道横断自動車道 根室線(夕張 ～ 十勝清水)	北海道	81.6	2,438	4,400～4,600	1.4	
東日本高速道路(株)	日本海沿岸東北自動車道 (中条 ～ 荒川)	新潟県	9.8	303	5,600	1.7	
東日本高速道路(株)	東北中央自動車道 (南陽高島 ～ 山形上山)	山形県	24.4	1,080	8,100～11,200	2.4	
東日本高速道路(株)	常磐自動車道 (常磐富岡 ～ 新地)	福島県	55.5	1,480	5,400～8,100	1.4	
東日本高速道路(株)	常磐自動車道 (新地 ～ 山元)	福島県 宮城県	14.8	467	6,300	1.9	

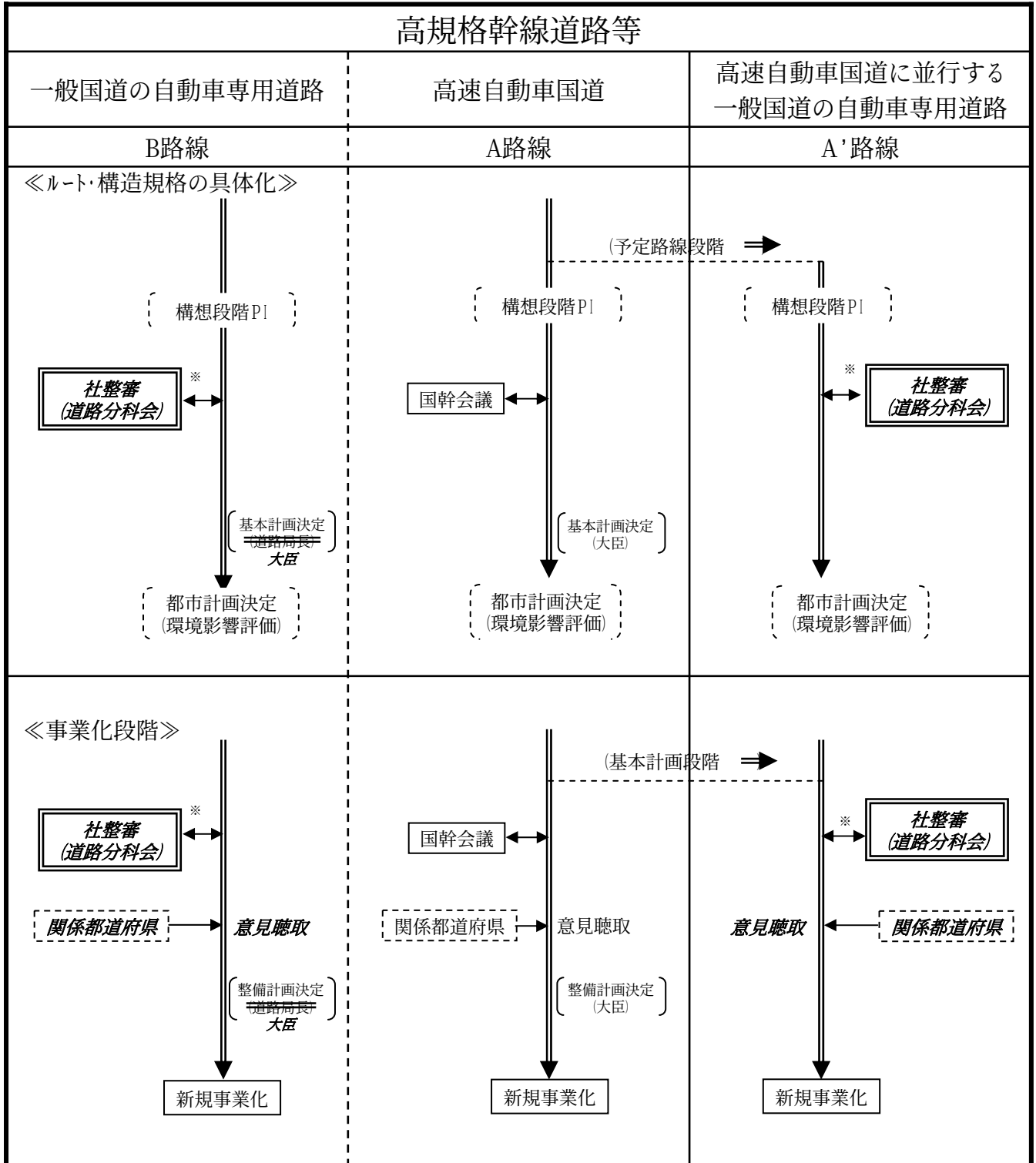
事業主体	事業名	実施箇所	延長 (km)	点検結果			備考
				全体事業費 (億円)	計画交通量 (台／日)	B／C	
東日本高速道路(株)	常磐自動車道 (山元 ～ 亘理)	宮城県	11.5	321	8,700	3.0	
東日本高速道路(株)	東関東自動車道 水戸線 (三郷 ～ 高谷JCT)	埼玉県 千葉県 東京都	20.1	10,095	33,800～48,000	1.0	
東日本高速道路(株)	東関東自動車道 水戸線 (鉾田 ～ 茨城JCT)	茨城県	18.2	517	17,200～17,900	3.1	
東日本高速道路(株)	北関東自動車道 (伊勢崎 ～ 岩舟JCT)	群馬県 栃木県	39.9	2,247	19,100～30,100	4.8	
中日本高速道路(株)	第二東海自動車道 (海老名南JCT ～ 秦野)	神奈川県	21.0	7,260	44,100～56,500	1.8	
中日本高速道路(株)	第二東海自動車道 (秦野 ～ 御殿場JCT)	神奈川県 静岡県	32.3	5,056	53,400～55,000	2.7	
中日本高速道路(株)	第二東海自動車道 (御殿場JCT ～ 長泉沼津)	静岡県	13.2	2,503	42,100	4.3	
中日本高速道路(株)	第二東海自動車道 (長泉沼津 ～ 吉原JCT)	静岡県	44.1	8,714	36,500～48,900	2.4	
中日本高速道路(株)	第二東海自動車道 (吉原JCT ～ 引佐JCT)	静岡県	87.4	15,547	40,500～44,400	2.3	
中日本高速道路(株)	第二東海自動車道 (引佐JCT ～ 豊田東)	静岡県 愛知県	58.3	6,458	39,600～46,100	2.1	
中日本高速道路(株)	中部横断自動車道 (吉原JCT ～ 富沢)	静岡県 山梨県	21.0	1,555	7,100	1.2	
中日本高速道路(株)	中部横断自動車道 (六郷 ～ 増穂)	山梨県	9.3	664	7,100	1.4	
中日本高速道路(株)	近畿自動車道 紀勢線 (紀伊長島 ～ 紀勢大内山)	三重県	10.3	585	6,100	1.6	
中日本高速道路(株)	近畿自動車道 名古屋神戸線 (四日市JCT ～ 菟野)	三重県	12.6	1,461	40,000～51,700	4.1	
中日本高速道路(株)	近畿自動車道 名古屋神戸線 (菟野 ～ 亀山JCT)	三重県	15.2	1,798	41,600	3.9	
西日本高速道路(株)	近畿自動車道 名古屋神戸線 (大津JCT ～ 城陽)	滋賀県 京都府	25.1	3,273	45,200～49,200	2.3	
西日本高速道路(株)	近畿自動車道 名古屋神戸線 (城陽 ～ 高槻第一JCT)	京都府 大阪府	14.2	5,155	29,600～46,500	2.0	
西日本高速道路(株)	近畿自動車道 名古屋神戸線 (高槻第一JCT ～ 神戸JCT)	大阪府 兵庫県	40.5	7,206	34,900～42,200	1.1	
中日本高速道路(株)	近畿自動車道 名古屋亀山線 (名古屋南 ～ 高針JCT)	愛知県	12.7	2,743	23,000～33,200	1.8	
中日本高速道路(株) 西日本高速道路(株)	近畿自動車道 敦賀線 (小浜西 ～ 敦賀JCT)	福井県	50.5	2,773	3,700～7,800	1.5	
西日本高速道路(株)	中国横断自動車道 姫路鳥取線 (播磨新宮 ～ 山崎JCT)	兵庫県	11.4	598	6,600	2.3	
西日本高速道路(株)	山陰自動車道 (宍道JCT ～ 出雲)	島根県	18.2	649	3,300～5,000	1.6	
西日本高速道路(株)	四国横断自動車道 (徳島東 ～ 徳島JCT)	徳島県	4.3	599	7,800	1.1	
西日本高速道路(株)	四国横断自動車道 (徳島 ～ 徳島JCT ～ 鳴門JCT)	徳島県	10.9	1,071	4,500～5,300	1.4	
西日本高速道路(株)	東九州自動車道 (北九州JCT(小倉JCT) ～ 豊津)	福岡県	24.2	1,545	9,800～16,700	1.9	
西日本高速道路(株)	東九州自動車道 (椎田南 ～ 宇佐)	福岡県 大分県	28.3	1,030	7,000～9,900	1.5	
西日本高速道路(株)	東九州自動車道 (門川 ～ 西都)	宮崎県	58.9	1,914	5,300～9,600	2.1	

※ 便益が費用を上回らないため、既に支払いが約束済みのもの等を除き平成21年度の事業執行を当面見合わせることにし、速やかに、コスト縮減など事業内容の見直し等の検討を行い、再評価を実施。

高規格幹線道路等の事業実施に向けた手続きの見直し

(1) 高規格幹線道路等の事業実施に向けた手続きの見直しのイメージ

太字・斜字:新たに追加となる手続き



※ 社会資本整備審議会(道路分科会)に諮るもののうち、高速自動車国道に関連する事項については、適宜、国幹会議に報告

(2) 道路分科会 (H21.3.9) の議を経て新規事業化された計画

都道府 県名	路線名	箇所名	延長 (km)	車線数	事業費 (億円)	B/C
-----------	-----	-----	------------	-----	-------------	-----

□一般国道自動車専用道路 [4事業]

岩手	八戸・久慈自動車道	久慈北道路 [一般国道45号]	7.4	2	182	1.6
宮城	三陸縦貫自動車道	南三陸道路 [一般国道45号]	7.2	2	238	1.8
奈良	京奈和自動車道	大和北道路 [一般国道24号]	6.3	4	850	4.4
福井	中部縦貫自動車道	大野油坂道路 (大野東・和泉区間) [一般国道158号]	14.0	2	523	3.4

□高速自動車国道に並行する一般国道自動車専用道路 [7事業]

青森	一般国道45号	上北天間林道路	7.8	2/4	229	3.8
福島	一般国道115号	霊山道路	12.0	2	332	1.4
鳥取	一般国道9号	鳥取西道路(III期)	6.4	2/4	248	3.6
島根	一般国道9号	出雲・湖陵道路	4.4	2/4	160	2.4
島根	一般国道9号	静間・仁摩道路	7.9	2/4	220	2.2
山口	一般国道491号	長門・俵山道路	5.5	2	244	1.5
宮崎	一般国道218号	高千穂日之影道路	5.7	2	202	1.8

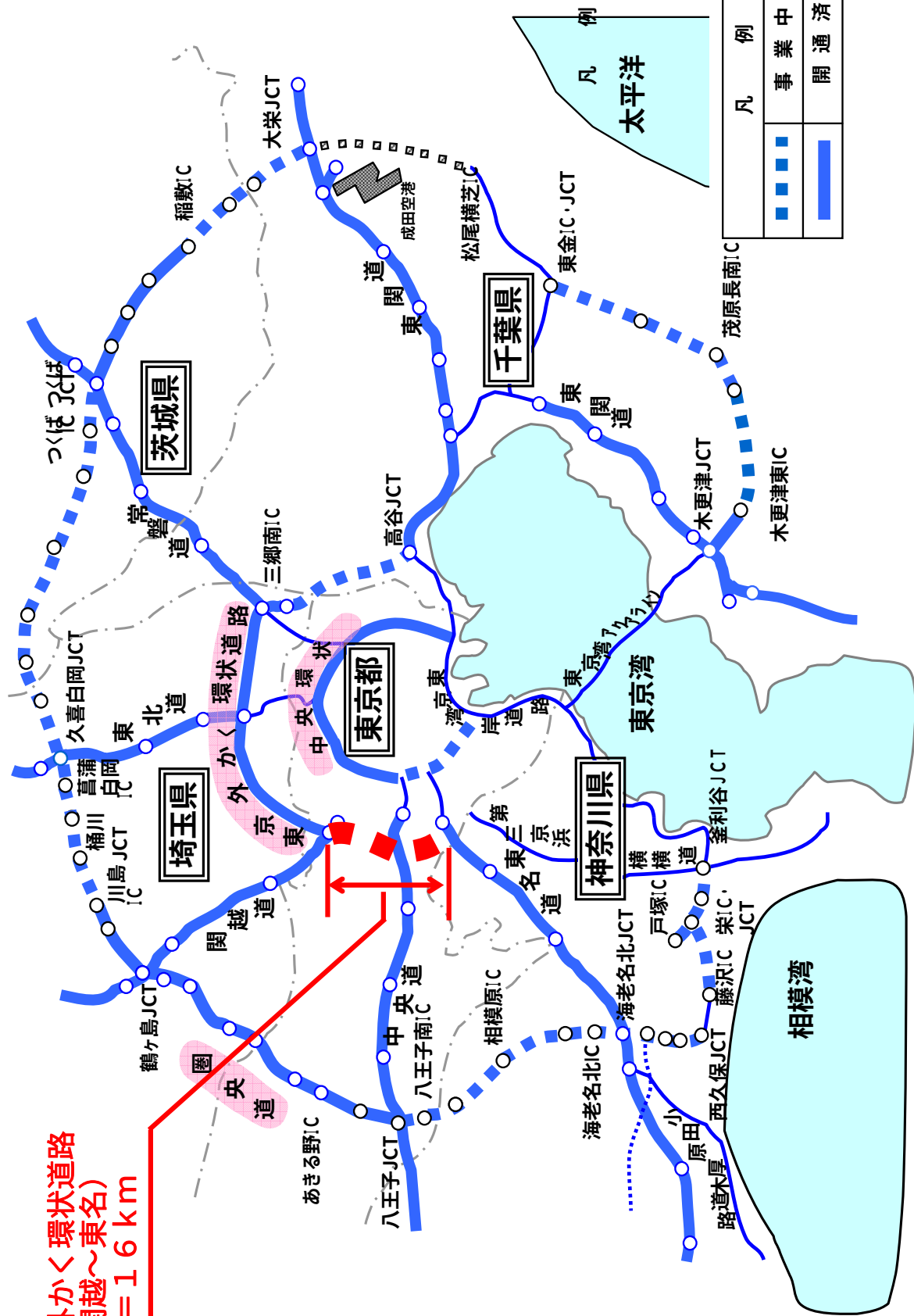
□地域高規格道路 [1事業]

山形	新潟山形南部 連絡道路	梨郷道路 [一般国道113号]	7.2	2/4	188	2.6
----	----------------	--------------------	-----	-----	-----	-----

首都圏の3環状道路の整備状況



東京外かく環状道路
(関越～東名)
L=16km



凡 例	
■	事業中 区間
—	開通済 区間

国土開発幹線自動車道計画図

